

発行: 岩田いくま 〒168-0082 杉並区久我山5-24-30-103

TEL/FAX; 03-3247-8660 E-Mail; ikuma@gakushikai.jp

HP; <http://homepage3.nifty.com/ikuma> (←毎日更新しています!)

岩田いくま (生真) 略歴: 昭和46年 (1971年) 生。都立西高、東京大学卒。外資系コンサルティング会社勤務を経て、平成15年5月より杉並区議会議員 (区政杉並クラブ所属。現在、幹事長)。平成19年5月より2期目。

趣味: バレーボール (大学時代は母校で部活動のコーチを行う)、読書。

家族: 妻、長男 (4歳)、長女 (2歳)、次男 (0歳)。

開かれた議会を目指して

～ 今年から傍聴の機会を拡大します ～

土曜議会の開催

平日、仕事等がある区民の方にも議会を傍聴いただく機会を確保するため、土曜日に議会 (本会議) を開催します。

当面は、下記の年3回、土曜日に開催する予定です。

◆第1回定例会 (2月開会)

区長の予算編成方針説明と、交渉会派の代表質問

◆第2回定例会 (6月開会) 及び第4回定例会 (11月開会)

一般質問のうち各々1日

平成20年第1回区議会定例会は、**2月16日 (土)** に開会予定です。
私も、6番目の代表質問者として登壇予定です。

本会議のインターネット録画放映



いつでもどこでも議会の様子を見ていただく機会を確保するため、本会議をインターネットで放映します。

生中継は行いませんが、翌日以降、録画中継を行います。

平成19年第4回区議会定例会にて補正予算が可決され、本年第1回定例会から実施予定です。

1日1委員会への変更

これまでは、総務財政委員会を除いて同一日時に2つの委員会が開催されており、例えば「保健福祉委員会」と「文教委員会」の両方を傍聴することはできませんでした。

今年から、定例会中の常任委員会に関しては、1日に開催する委員会は一つだけとし、傍聴の機会を拡大します。



1日1委員会への変更は、区政報告 Vol.5 (平成16年7月号) で提言した内容です。

このとき同様に提言した「政務調査費への領収書添付」も、今年度の政務調査費収支報告書から実施されます。
議会改革は時間がかかりますが、志を同じくする議員も増えてきましたので、これからも粘り強く取り組んでいきたいと思ひます。

旭川市、札幌市を視察

11月7日(水)～9日(金)、総務財政委員会として北海道旭川市、札幌市へ視察を行いました。

<旭川市>

- 地理情報システム(GIS)について
- 組織及び人事制度の見直しについて

<札幌市>

- 自治基本条例について
- 知的資源の活用に向けた産学官の交流と連携について

旭川市役所での質疑

杉並区は自治基本条例を平成15年5月1日に施行しており、全国の自治体の中でも非常に早い時期に制定しています。

そして、制定時の付帯決議に基づき、**来年度には自治基本条例の見直しが予定**されています。

そうしたことから、最近自治基本条例を制定した自治体の一つとして、札幌市の状況を伺いました。

札幌市の特徴としては、

- ①検討に非常に長い期間をかけている
 - ②“住民によるまちづくり”という視点を非常に大切にしている
- が挙げられます。



視察報告書全文は、岩田いくまのホームページに掲載しています。

杉並区では、住民によるまちづくりを「教育」分野で先行して行おうとしていますが、その取組みをどのように“地域づくり”につなげていくか、これからの住民自治の充実に向けて私も色々な事例を研究していきたいと思います。

区が所有する郊外施設を視察

昨年12月、交渉会派幹事長6名が世話人となって「議員有志による郊外施設見学会」を開催しました。(事務局を私が担当)

<第1回(12/11～12/12)>

湯の里「杉菜」、弓ヶ浜クラブ、南伊豆健康学園

<第2回(12/18～12/19)>

コニファーいわびつ、富士学園、秋川荘、青梅寮



秋川荘にて
(中列左から二人目が私)

いずれも「百聞は一見に如かず」であり、それぞれの素晴らしさや問題点が、実感として感じられました。

なお、この企画は「委員会による視察」でも「主義主張が似通っている議員同士による視察」でもなく、「**議員が主催する超党派の視察**」であり、杉並区議会では珍しい試みです。

「**区民のための議会**」という視点からのこうした試みは、今後も検討していきたいと思っています。

南伊豆健康学園にて

議会活動

区議2期目に当選(4月)

皆様にご支援いただき、区議会議員として2期目の活動ができることとなりました。

会派「区政杉並クラブ」を結成、幹事長に就任(5月)

太田哲二議員、いがらしちよ議員と、いわゆる「保守系無所属議員」による会派「区政杉並クラブ」を結成しました。

また、会派の幹事長に就任し、**幹事長会や議会運営委員会、政務調査費検討会のメンバー**となりました。

初の代表質問を実施(6月)

会派を代表して、区長の所信表明に対する代表質問を行いました。

なお、一般質問は「私自身の区政に対する問題意識」からテーマを限定して行いますが、代表質問は「会派として総括的に」質問を行うため、質問の構成も随分と異なります。



本会議で答弁に立つ(10月)

第3回定例会では、3本の議案(決議もしくは意見書)に、提案者として名を連ねていました。うち1本では、他議員から質問があり、**提案者の一人として答弁**に立ちました。

質問や意見開陳では何度も登壇していますが、答弁者としては初の登壇でした。

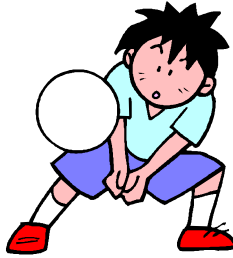
全議員に呼びかけた有志視察を実施(12月)

「議員として、区が所有する郊外施設を一度は実地で見しておく必要がある」との判断から、全議員に呼びかけた有志視察を企画し、**述べ22議員の参加**を得ました。

詳細はP.2をご覧ください。

地域活動

スペシャルオリンピックス・バレーボールの主任コーチに就任(1月)



平成18年から副主任コーチとして知的障害者への指導をしてきましたが、**平成19年は主任コーチ**として活動いたしました。

ママさんバレーのコーチに就任(1月)

縁あって、ママさんバレーのコーチも始めました。私が親しんできた6人制バレーとはルールも異なり、またボールの大きさも一回り小さく、当初はとまどいました。

ソーラン節踊りのキッズチームが特別賞受賞(8月)

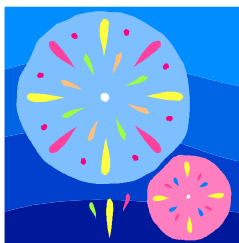
平成15年秋から始めたソーラン節踊りの子供達への指導。平成17年から千歳烏山で開催されているコンテストに出場していますが、今年は「特別賞」を受賞しました。

小学校でのゲストティーチャー(9～10月)

運動会に向けたソーラン節踊りの練習でのゲストティーチャーも今年で4年目。今年は3・4年生を教えたが、まちで会っても声をかけてくれるのがうれしいですね。

チームパパでの花火大会(9月)

息子が通う幼稚園での“おやじの会”活動も2年目。今年も企業グラウンドを借りて、花火&すいか割り大会を行いました。



「子供達が喜ぶから」の1点で20人以上の父親が一致団結するのは楽しい限りです。また、12月には幼稚園の餅つき大会も手伝いました。

年末の臨時議会

昨年**12月27日(木)**、平成19年区議会第2回臨時会が開かれました。

議案は補正予算を含めて6本。全て職員給与関連です(私達区議会議員も含め、公務員の給与は全て条例で定められています)。

異例の「年末臨時議会」となった理由は、職員給与をめぐる労使交渉の妥結に時間がかかったからです。一方で、給与改定を本年1月から実施するために、年の瀬の臨時議会となりました。

審議の結果、全て可決・成立しました。

ホームページ、2万アクセス突破

日々更新しているホームページの閲覧者数が、2万件を突破しました。

区議会議員の日常の仕事はどのようなものなのか、日々の活動記録をつづっています。

また、議会中をはじめ、区

政に関する最新情報も、インターネットの特性をいかして随時発信しています。

こちらもぜひご覧ください。



区政に関する 意見交換会 開催

(入場無料)

- 第33回 2月2日(土) 14:00～15:30
久我山会館(久我山3-23-20) 第一・第二集会室
- 第34回 2月6日(水) 19:00～20:30
高井戸地域区民センター(高井戸東3-7-5) 第四・第五集会室

意見交換会の内容

□ “杉並区のごみ政策” についての説明・意見交換

▶今年4月から「ごみの出し方」が新しくなります。また、「杉並区一般廃棄物処理基本計画」も現在改定作業中であり、2月議会には「(仮称)レジ袋有料化等の取組を推進する条例」も提出される予定です。

このタイミングをとらえ、杉並区のごみ政策について、皆さまと意見交換を行いたいと思います。



-----<キリトリ>線-----

-----<キリトリ>線-----

区政や岩田いくまに対する質問・ご意見・ご要望をおきかせください。

お名前:

ご住所:

TEL:

E-Mail:

質問・ご意見・ご要望:

FAX:03-3247-8660

E-Mail:ikuma@gakushikai.jp

FAX: